

2月25日(金)

10:00



■用紙に対するの逃げ作図

通常の作図時、用紙の変更をかけた際に自動でその用紙対応の逃げを反映出来るようにするため、CALを使用しての作図

11:00

■ジオメトリマクロ

図面の部品ごとに数値を入力しパッケージを組み合わせて作図することの出来るジオメトリマクロの使用、追加が行えるように作成や登録、また定型からの図面をコピーしての図面作成

11:00



■3D使用方法

パッケージの様子を画面上で確認出来るように3D操作を勉強。

11:40

ビューコマンドや色の変更、用紙の厚みの表示、コピーなどを学ぶ。

11:40



■ 昼食

12:40

12:40



■データ管理

作成された図面に情報を与え、より効率的にデータ検索などを行なう。

13:10

作成されたファイルをより短時間で効率的に検索、運用できるように顧客名、担当者名などの情報を登録する。

13:10



■便利ツール解説

使用範囲にムラが出がちなArtiosCADの作図ツールの中で、設計・作図を行う際に便利な作図ツールなどを解説。

15:00

(休憩14:10~14:20)

15:15



■デフォルト設定&設定の移行方法について

よく使用するツールを集めオリジナルのツールバーを作成する方法や、ショートカットキーの設定方法、その他、DXFを読み込む際の設定方法など、ArtiosCADの便利な設定機能と、また別のPCへの設定移行方法を学ぶ。

17:00

(休憩16:00~16:10)

■質疑応答

当日のプログラムで行った内容の質問をお受け致します。

[プログラムはやむを得ず一部変更する場合がございます。ご了承下さい。]